



「早川町地域活性化ボランティア」に参加! 地域社会への貢献で「地域共創」の実践に

イーストユニオンは、9月15～16日、山梨県早川町においてJR連合「地域活性化ボランティア」に参加した。年2回行われる同ボランティアは、取り組みを始めてから11年目となる。今年は6月の参加に引き続いての参加となった。JR連合松岡会長をはじめとする役員の方々と、JR北労組、JR東海ユニオン、JR四国労組の仲間たちと、JREユニオンからは本部秋山副委員長と、仙台地本から飯野副委員長が参加した。

一日目は、生憎の降雨で機械類が使えないため、草刈鎌の整備、刃研ぎなどを行った。また、ボランティア作業を案内してくれている「NPO 法人日本上流文化圏研究所」の上原氏による、早川町の歴史や上流地域の活性化活動の大切さといった内容の講義をいただき、メンバーはパワーポイントによる詳しい説明に真



剣に耳を傾けていた。私たちの出来ることは何か、取り組みの大切さをあらためて勉強することとなった。

夜は、お楽しみのBBQで、集まった仲間との交流会となり二次会にわたって大いに盛り上がった。

二日目は、段取りや配置を組み直して、今回予定した二日分の作業を全て完了した。前日の雨の影響でかなり湿度も高く、半端



松岡会長 誰よりも一生懸命!

なく多くの汗を流しながら、総力を結集して、これから収穫期を向える地区の環境をきちんと整備することができた。終了後は、地区のご婦人たちが準備してくれた手料理などで懇親を深め、今後も継続して交流していくことを楽しみにしているとお話をいただいた。信頼関係がしっかり根付く中で、「上流研」の上原氏も、JR連合との関りもあって、以前には考えられなかった活性化の傾向を感じていると話していた。



私たちは全国の仲間とともに、労働組合の重要な役割として地域社会への貢献など各種ボランティア活動に積極的に参画していきます!